



大手企業特有の”現場のこだわり”と”内部統制”を両立する

## 業務開発プラットフォーム ArielAirOne Enterprise

日本企業の複雑なワークフローや画面設定にも対応した、全社の情報基盤共有としてご利用をいただける製品です。組織を横断するプロジェクトチームなどワークグループでの利用も可能で、あらゆるスマートデバイスに標準で対応し、場所を問わずセキュアな情報参照を実現します。SaaS製品とシームレスに連携でき、現場でもテレワークでも効率的な情報共有を実現、業務資料のデジタル管理を可能にします。

### サービスのベネフィット

- 日本の大企業特有の複雑なワークフローや画面設定に対応しています。
- SaaSサービスとシームレスに連携し、UXの向上を実現します。
- 豊富なコンポーネントにより、GUI操作でアプリ開発を実現します。
- 難易度の高い要件にも対応できるカスタマイズ性の高いスクリプト設定も標準搭載しています。
- 意図しない情報流出を防止する、柔軟なアクセス権設定ができます。
- ファイルの内容も含めた全文検索で、大量な情報から必要な情報に即時にアクセスできます。

### サービスのターゲットと効果

#### 【大規模企業様】

- 情報集約・共有機能で、組織全体のパフォーマンスを最大化します。
- 柔軟なアクセス権限設定で、情報共有と内部統制強化の両立を支援します。
- 大手企業のペーパーレスをノーコード/ローコードで実現します。
- 複雑なビジネスフローに柔軟に対応します。
- 労働環境のニーズに応じて柔軟対応、テレワークを強かにサポートします。

#### 【公共機関様】

- 周辺システム(文書管理システムなど)の未処理件数をAPI連携でポータル表示することができ、作業の効率化が期待できます。
- コロナ状況の管理・対応・情報共有など、突発的なアプリケーション作成が可能です。

#### 【教育機関様】

- きめ細かいアクセス権限設定で、学部間の情報公開をコントロールできます。
- 学内の教職員申請や稟議など複雑な承認ルートも対応できます。



### サービスの利用事例

学校法人近畿大学様  
株式会社アルプス物流様

ケイミュー株式会社様  
グンゼ株式会社様

日本空港ビルデング株式会社様  
株式会社千葉銀行様

### AWS 選定のポイント

- 豊富な利用実績により安定性が信頼できる点。
- 日本語でのサポート体制が充実している点。
- 高い機能性によりサービス開発がしやすい点。